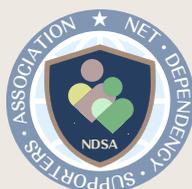
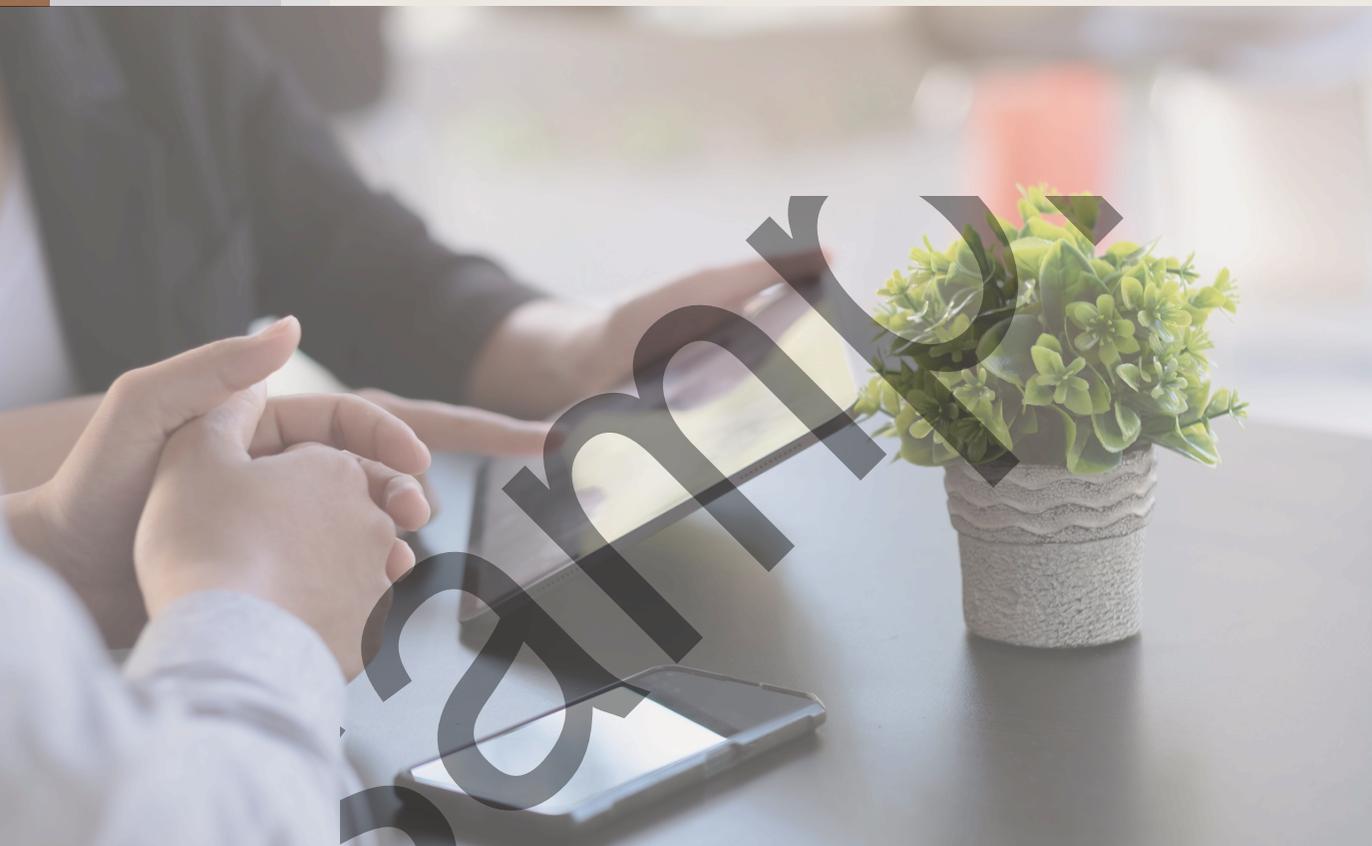


Game
Dependence
Advisor

ゲーム
依存
アドバイザー®



一般社団法人 ネット依存支援協会

インデックス

セクション

1 基本情報

01 ゲームの種類と現状	P05
02 ゲーム依存になりやすい背景事情	P09
03 アドバイザーの支援概念	P12

セクション

2 支援スキルを身に付ける

04 支援の3つのスキル	P15
05 支援分野Ⅰ 時間と生活習慣	
① 弊害	P22
② 支援スキル	P23
③ 支援事例	P26
06 支援分野Ⅱ 課金	
① 弊害	P29
② 支援スキル	P30
③ 支援事例	P32
07 支援分野Ⅲ 暴力	
① 弊害	P36
② 支援スキル	P38
③ 支援事例	P40

セクション

3 実技

08 支援事例から学べるポイント	
支援分野Ⅰ 時間と生活習慣	P44
支援分野Ⅱ 課金	P47
支援分野Ⅲ 暴力	P51
09 支援のシミュレーション—実践テスト	P54

ゲーム依存の2つの要因

人々がゲーム依存になる要因には主に2つのものがあります。その一つは「依存しやすいゲームの仕組み」そのものにあります。また「プレイヤーの背景事情」としてゲームを行う人の欲求や動機が深くかかわってきます。それで、この2つの点を順に考えます。

依存しやすいゲームの仕組み

ゲームは遊戯と言われる通り、面白く遊べるように作られています。RPG（ロール・プレイング・ゲーム）では、クリアするまでに2～30時間、長いものでは100時間を超えるようなものもあります。

このように飽きることなく長い時間夢中にさせるには、十分思考された仕組みが、巧みに織り込まれていることに気づくことが必要です。

その仕組みの中の5つの点を取り上げます。



①ストーリー

マンガやアニメ、ドラマなどと同じように、ゲームもストーリーの展開が面白く、先を見たくなるように作られています。

特にキャラクターをコントロールして遊ぶ場合、まるで自分がストーリーの中の主人公になり、次の展開に自ら立ち向かっていくような気持ちになります。

同時に、ステージが上がるたびにキャラクターだけでなく、自分が成長しているように感じます。この仕組みによってキャラクターと一緒に次のステージを目指そうという気持ちが強まります。



②ゲームのスタイル

反射神経を試したり、パズルを解くことで知的な能力を試す仕組みがあります。簡単なものから始まり次第に難しくなっていくと、上達したいという意欲が刺激されます。そのためプレイヤーは「面白い」と感じます。





ゲームをする時、課金はしばしば深刻な問題を引き起こします。課金が増加すると、2つの弊害が生じます。

心理的な悪影響

ゲーム制作者は、収益を得るためにレアアイテムを入手させ、それによって得られる喜びを刺激しようとプログラミングしています。その結果、子どもたちは課金によって武器やアイテムを得ることは、ゲームを続けるためにどうしても必要なものであると思い込まされています。

(セクション1「通称：ガチャ」参照)

子どもたちの意思で、こうしたアイテムを入手する気持ちをセーブすることは困難なため、課金に対する適切なコントロールやアドバイスが必要です。



経済的な負担

オンラインゲームに課金はつきものです。しかし、子どもはお金を使っている実感がなく、際限なくアプリやアイテムを購入することがあります。特に親のクレジットカードを使っている場合には、注意が必要です。

課金が習慣化したり依存傾向が強くなると、課金額が増加していきます。最終的には保護者のお金を盗んだり、消費者金融から借金をしてまで、ゲームを続けようとしています。



怒ったりせずにまず話を聞く

子どもが多額の課金をしながらゲームをしていたことを知ると、保護者は大きな衝撃を受けます。そのため、すぐに叱りつけてやめさせようとしてします。

しかし、この方法は効果的ではありません。無理やりやめさせるなら、子どもに不満が残り、繰り返す危険があるからです。

それで、頭ごなしに否定するのではなく、まずそこに至った理由をよく聞くことから始めることができます。



誘導例：

NG→「課金してないでしょうね？」

OK→「最近のゲームって、課金が必要なものが多いけど今やってるのもお金がかかるの？」

「キャラを集めたり強くなったりするには課金しないといけないんじゃないの？」

「クラスみんなはどのくらい使ってるのかな？聞いたことある？」



支援のPOINT

課金についてどのように感じているかを知るように努めます。

クライアントが責められていると感じることがないように尋ねていきます。



ネット依存支援士[®]

社会問題化する ネット依存支援の 専門家を育成

社会問題化するネット・スマホ依存支援の専門家を育成します。理論と実技を学習し、ネット依存によるトラブルの対応だけでなく心理ケア全般に役立つカウンセリングスキルも取得できます。

一般価格 49,500円（税込）

教員価格 42,900円（税込）

ネット依存支援士[®]について

このプログラムは、これまでの10万人以上の生徒・保護者の依存支援の実績をベースに、ネット依存の基礎知識、心身に与える影響、依存度の判定方法、支援の方法等を、テキストとネット動画、DVDを用いて学習するスタイルで構成されています。

主な対象者

- ・生徒指導の効果を高めたい教員
- ・子どもの自立性を育てたい保護者
- ・副業として社会貢献を目指す方
- ・医療従事者やメンタルヘルス関係者





一般社団法人 ネット依存支援協会

SNS・ゲーム・コンテンツから 子どもの心を取り戻そう



問題解決のための 3つの教育プログラム

子どものネットトラブルの解決法は、
身近にいる親や教師が適切なサポートをすることです。

アドバイザーの教育プログラムは、
問題の現状に応じた、専門スキルの習得を目指します。

主な
対象者

生徒指導の効果性を高めたい教員

子どもの自立性を育てたい保護者

副業として社会貢献を目指す方

医療従事者やメンタルヘルス関係者

SNSトラブルアドバイザー[®]

SNSはよく切れるナイフです。自分の殻を切り
開くことも、人を傷つけることも出来ます。
正しく使うには、サポートが必要です。

ゲーム依存アドバイザー[®]

勉強は徹夜が困難なのに、どうしてゲームは
寝ることすら惜しんで熱中するのでしょうか？
その仕掛けを学んで子どもたちを助けましょう。

コンテンツ依存アドバイザー[®]

暴力やポルノの動画は心と考えに大きな
影響を与えます。
子どもたちには、どうしても助けが必要です。



一般社団法人
ネット依存支援協会

住所：静岡市駿河区みずほ3-3-18 伏見ビル
TEL：054-257-7111
Mail：info@net-ds.org
URL：http://net-ds.org



分野別専門資格

6月1日開講



- ・受講・受験はEラーニングシステムで行います。
- ・テキストはスマホ・パソコンからいつでもアクセスできます。
- ・ご自分のペースで学習できます。
- ・合格者には、資格認定証を授与します。

こうすれば子どもの心を取り戻せる



SNSトラブルアドバイザー®

SNSは便利ですが、たくさんのトラブルも引き起こします。ネットでのいじめを受けたり、良くない投稿をしたりします。知らない人と出会って、犯罪に巻き込まれることもあります。こうした危険を避けるとともに、SNSを楽しく使うためのスキルを学べます。

資格の取得費用
(テキスト・受験費含む)

一般価格
13,600円



ゲーム依存アドバイザー®

ゲームが人をとりこにするのはなぜでしょうか。ゲームにはまると多くのものを失う危険が生じます。それでも、やめるのは困難です。ゲーム依存の根本的な問題を理解し、解決のためのサポート法を学べます。

資格の取得費用
(テキスト・受験費含む)

一般価格
12,100円



コンテンツ依存アドバイザー®

暴力やポルノは、思考と感情に強い刺激を与えます。それは特に、子どもたちの行動や考え方に表れます。コンテンツの引き起こす問題を正しく理解し、健全な生活サイクルを送るための、支援スキルを学べます。

資格の取得費用
(テキスト・受験費含む)

一般価格
12,100円

「教育関係者割引」があります。
詳しくはウェブサイトをご覧ください。

おすすめ

合計37,800円

セット割引価格 **29,480円**

初級・入門資格

上位資格



スマホ・ルールアドバイザー®

テキストを無料でダウンロードし子どもと一緒に学べます。希望する方には、修了証(有料)を発行。

テキスト・受講費 **無料**



ネット依存支援士®

資格の取得費用
(テキスト・受験費含む)

一般価格
49,500円

価格はすべて税込です